

学校だより

小川中学校

No. 9

平成27年 6月30日

文責：校長 佐藤正則

受験に向けて

放課後自学教室開校



市中体連総合大会が終わり、部活動を引退した3年生が、受験に目標を切り替えられるようにと、6月22日から、放課後の自学自習教室を開きました。時間は原則、午後4時15分から午後5時30分までです。保護者の同意で申し込みますが、予想以上に希望者が多く、ひと教室の予定がふた教室となっています。中学校の最終目的である進路実現を目指して努力の日々が始まりました。

成功させましょう！ ギネスに挑戦：腕組み乾杯

小川郷駅開業100周年の今年、開業を祝って実行委員会が組織され、様々なイベントが繰り広げられています。

その最大イベントが7月26日に行われる「ギネスワールドレコードに挑戦」です。現在の記録はスペインで記録された792人、実行委員会では、それを遙かに超える1030人での成功を目指しています。

小川中学校としても、世界から小川町が注目されるとも大きな機会ですので、全面的に協力しています。

町を挙げて、今回の取り組みを是非成功させ、世界に目を向けて「やればできる」という大きな気持ちを育てればと思っています。

6月30日現在 無遅刻連続記録

89日

年度始めから続いています。素晴らしいです。依然として登校も早いです。

有難うございます

PTA 厚生委員会では、先週から399号のバイパスから中学校への入り口で、朝の登校指導を行っていただいています。

保護者・地域の方に見守られて安全に生活ができています。





壮行会で選手を激励

県中体連陸上競技大会が、7月7日から3日間の日程で、郡山市の開成山陸上競技場で開かれます。この大会に本校から出場する4人の選手を激励する壮行会を6月29日に開きました。

4人の生徒は目標も高く、それぞれ東北や全国大会の出

場を目指して大会に臨みます。

特に陸上部の生徒は、佐藤顧問の下、目標目指して黙々と練習する姿に、多くの生徒が共感し、「やってみたい。」と同じように目標を持って陸上競技を初め、様々な事に取り組む生徒を増やし、全体を活気づかせてくれています。

当日は最高のパフォーマンスを見せてくれることを期待しています。



期末テストを終えて

6月25、26日、1学期末テストが終了しました。現在、続々とテスト結果が返されているところです。

テストが終わって、1学期が終了ではありません。結果から1学期に学び取るべき知識等が、しっかりと身に付けられているかを判断することが大切です。

1学期終了まであと、2週間。夏休み前に不得手を増やさず、減らせるよう気を抜かずにやりきりましょう。

おめでとう！



福島県陸上競技選手権大会いわき地区予選会
少年男子B 砲丸投

第2位 3年 鈴木颯斗

※7月12日に福島市で行われる県大会に出場

頑張って！



3年、中野龍馬君が、11月に行われる市町村対抗駅伝大会のいわき市チームの候補選手に選ばれました。最終選考は10月に行われます。

平北部給食センター職員来校



6月10日、所長以下4名の職員の方が来校し、準備から食事の様子、片付けまでを視察しました。

食事中には、3年生教室でセンターでの調理の流れを説明したり、メニューの要望を聞いたりしました。

3年生は、食事しながらも栄養技師さんの説明をよく聞き、好きなメニューも積極的に要望していました。

視察を終えて、所長さんや栄養技師さんから、「準備や片付けの仕方が素早く、スムーズでとても良いこと、話の聞き方もよく、とても感心しました。」とお褒めの言葉をいただきました。

3年生は給食大好き学年です。好印象だったようで、調理員の方が「許される範囲で多めに配給したいですね。」と話していたのが印象的でした。